

<<単抜設計書>>

```
***** 2023.03.27 13:50 *****
*
*      所 属      100 新潟市      *
*      利 用 者    100013   農村整備・水産振興課 0 3      *
*      ファイル名    04-農水第3号-松浜漁港浚渫工事-      *
*
*****
```

令和 年度				調 査		
				設 計		
工 事 番 号				施 工 地		
		実 施 ・ 元		変 更		
設 計 額		円		円		
契 約 額		円		円		
(内消費税額)		(円)		(円)		
工 事 ・ 履 行 日 数		工事日数 日間		日間 (付与日数 日間)		
		又は 完成期限 年 月 日		完成期限 年 月 日		
実 施				変 更		
(元)						
設計概要				設計概要		

設計図書における利用コード一覧表

設計図書における本工事費内訳表および施工内訳表などに記載のあるデータコードは下記のとおりとなっています。

※データコード中の” x”は任意の半角英数字（ xの数も任意）、” n”は任意の半角数値です。

1 単価コード

・単価コードにおいて新潟県土木工事等基礎（公表）単価表に掲載のある単価については、コードが対応しています。（その他以外）

労務単価	Rxxxxxxxxx	RRxxxxxxxx	TRxxxxxxxx					
資材単価	TZxxxxxxxx	Txxxxxxxxx	TTxxxxxxxx	TVJxxxxxxxx	TRxxxxxxxx	TMNxxxxxxxx	TNxxxxxxxx	TZPxxxxxxxx
機械・仮設材の賃料・損料	TLxxxxxxxx	Kxxxxxxxxx	KExxxxxxxx	TMxxxxxxxx	TZUxxxxxxxx	Mxxxxxxxxx	MMxxxxxxxx	
市場単価	TAxxxxxxxx	TBxxxxxxxx	TCxxxxxxxx	TDxxxxxxxx	TGxxxxxxxx	TQxxxxxxxx		
その他	T9999001～T9999099 ※		Fxxxxxxxxx	Wxxxxxxxxx ※	TFJAxxxxxx ※	TYxxxxxxxx ※		
東京単価	RR9xxxxxxxx	TZ09xxxxxxxx	TZP9xxxxxxxx	TL09xxxxxxxx	MM09xxxxxxxx	TQ09xxxxxxxx		

その他のものは単価等を個別に設定しており、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表から単価を引用している場合もあります。

※は同一コードでも異なる単価が入力されている場合があります。詳細は入札資料を参照してください。

2 施工コード

①下表のコードは各積算基準の施工コード一覧表と対応しています。※

積算基準〔1 県版〕	Sxxxxxxxxx	SCBSxxxxxxxx
積算基準〔2 調査関係〕	SAxxxxxxxx	SBxxxxxxxx
	SCxxxxxxxx	SDxxxxxxxx
積算基準〔3 港湾〕	SDHxxxxxxxx	SExxxxxxxx
	SSHxxxxxxxx	
積算基準〔4 下水道〕	SWGxxxxxxxx	

②下表のコードは積算基準での表記と異なります。※

積算基準名	設計図書コード	積算基準の表記
積算基準〔1 一般土木〕全国版	SWBxxxxxxxx	WBxxxxxxxx
	SCBxxxxxxxx	CBxxxxxxxx
積算基準〔4 公園緑地〕	SWCxxxxxxxx	WCxxxxxxxx
積算基準〔6 機械・電気通信〕	SWExxxxxxxxx	WExxxxxxxx
積算基準〔5 建設機械損料表〕	MMJxxxxxxxx	Kxxxxxxxx

※①・②記載のパッケージコードについて修正している場合があります。詳細については、6 パッケージコードの修正についてを参照してください。

③下表のコードは個別の案件で設定

名称、単価、単位等を設定	S0900 ※	S0901 ※	SE918 ※	
名称、労務数量等を設定	SA901 ※	SA902 ※	SA910 ※	SC900 ※
全ての歩掛を独自設定	Vxxxxxxxxx			

※同一コードでも異なる歩掛を設定している場合もあります。

3 機械運転単価コード

各施工歩掛内で使用しています。内訳については帳票の量が多くなるため出力していませんので、積算基準を確認してください。

積算基準の機械運転単価表に記載のある「機－〇〇」は、積算基準〔1 一般土木〕県版に適用単価表が記載されています。

SWKxxxxxxxx	積算基準において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SWMxxxxxxxx	積算基準〔4 下水道〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SKxxxxxxxx	運転労務数量、燃料消費量を積算基準〔5 建設機械損料〕により決定します。ただし、条件を個別設定する場合があります。
SDHTxxxxxxxx (SZxxxx)	積算基準〔3 港湾〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。

4 その他コード

#0n	所定の率で雑材料の経費を計上しています。
#7n	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように所定の率以内で諸雑費計上する処理を行っています。
#80	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように端数を計上する処理を行っています。
+00	施工コードにおいて歩掛全体を割増す場合に用いるコードです。
Xn000	工事の場合は本工事、附帯工事、補償工事などの費目コード、委託の場合は測量、調査、設計などの業務コードです。nは1～4。
Ynxxxxxxxx	新土木工事積算体系における工事工種のコードです。nは1～4工種レベル、zの場合は共通仮設工種。
Zxxxx	共通仮設費、現場管理費、一般管理費のコードです。
管理費区分	「0 省略」は設定無し、「1 桁等購入費」、「5 鋼橋門扉等工場原価」、「T 処分費」等は積算基準〔1 一般土木〕県版を参照してください。「N 直接人件費」、「N1 直接人件費(電子対象外)」については、7 業務委託の管理費区分を参照してください。

5 単価入力データ一覧表について

以下の①～⑤単価コードについては単価入力データ一覧表に関連情報※が記載されています。

同一コードでも異なる単価が入力されている場合がありますので、詳細は入札資料を参照してください。

①本表1 単価コードのその他に記載されている単価コード。

②単価コードに単価値が設定されておらず、積算者が単価を逐次入力した単価コード。

③代表機労材規格および名称・規格の記載内容を修正（変更、追記）した単価コード。

④パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コード。

⑤パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を置換えした単価コード。

※関連情報とは、対象となる単価コードとその名称と単位、および、対象コードを使用している本工事費内訳表に記載のコード、名称、第番号です。

※パッケージコードとは施工コードのSCBxxxxxxxx, SCBSxxxxxxxx, SSHxxxxxxxxのことです。

6 パッケージコードの修正について

単価入力データ一覧表に記載されている単価コードを含むパッケージコードは修正となります。

修正した箇所には、施工内訳表の積算地区の代表機労材規格の項目（例：Z1t'）に「修正」と記載されます。

詳細については施工内訳表および単価入力データ一覧表を参照してください。

※本表5の①～③に該当する単価コードであっても、施工条件の入力により単価値、名称、規格が変更された代表機労材規格は対象外です。

※本表5の④の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「※減額処理※」と記載されます。

※本表5の⑤の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「※単価置換※」と記載されます。

7 業務委託の管理費区分

「N 直接人件費」は測量業務諸経費体系および設計業務諸経費体系での直接人件費を示します。詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。
「N1 直接人件費(電子対象外)」は、電子成果品作成費を除く、全ての諸経費を対象とする費用です。

8 業務委託における電子成果品作成費の計上について

「総括情報表」記載の「電子成果品作成費計上」選択項目による、業務区分ごとの電子成果品作成費の計上方法は以下のとおりとなります。
詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。

↓選択項目 \ 業務区分→	測量業務委託	一般調査業務	設計業務委託
00設計業務に率計上しない	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	—
01詳細設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	概略設計, 予備設計又は詳細設計
02その他の設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	その他の設計業務
05率計上しない	—	—	—

9 パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日について

パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日については、単価適用日の「新潟県土木工事等基礎（公表）単価表」に記載の、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表について、2. 掲載内容を参照してください。

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 工事数量総括表

頁0-0006

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格 1・規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
※※ 本工事費 ※※					
航路泊地船だまり		式			
浚渫工		式			
バックホ浚渫工		式			
バックホ浚渫		一式			
バックホ浚渫		m3		20,000	
バックホ浚渫船拘束		式		1	
土捨工		式			
土運船運搬工		式			
土運船運搬		一式			
土運船運搬		m3		20,000	
土運船拘束		式		1	
仮置き場揚土土捨工		式			
バックホ揚土		一式			
バックホ揚土		m3		20,000	
押土(ルーズ)		m3		20,000	
揚土土捨工		式			
バックホ積み込み		一式			

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 工事数量総括表

頁0-0007

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格 1 ・規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
積込(ルーズ)		m3		20,000	
土運船運搬		一式			
土運船運搬		m3		20,000	
仮設工		式			
仮設工		式			
仮設工		一式			
掘削		m3		11,000	
土砂等運搬		m3		11,000	
鋼矢板(H鋼) 打設引抜(BH単・陸上)		枚・本		561	
鋼矢板(H鋼) 打設引抜(BH単・陸上)		枚・本		561	
鋼矢板賃料(普通鋼矢板)		枚		136	
鋼矢板賃料(普通鋼矢板)		枚		425	
H形鋼杭賃料		本		47	
敷鉄板設置・撤去		m2		562	
敷鉄板賃料		枚		121	
大型土のう工		袋		27	
大型土のう工		袋		27	
産業廃棄物収集運搬費		台		1	

04-実施-港湾-0003-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 工事数量総括表

頁0-0008

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格 1 ・規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
廃プラスチック		t		0.05	
押土(ルーズ)		m3		11,000	
整地		m3		11,000	
直接工事費					
回航・えい航費		式			
えい航		式			
えい航費(作業船)		回		2	
えい航費(作業船)		回		2	
えい航費(作業船)		回		2	
運搬費		式			
仮設材等運搬		式			
仮設材等の運搬 (往路)		t		298.0	
仮設材等の運搬 (復路)		t		298.0	
仮設材等の積込み取卸し費		t		298.0	
共通仮設費 (率分)					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					

04-実施-港湾-0003-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 工事数量総括表

頁0-0009

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

[illegible]

総括情報表

設計書名 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日/適用基準日 諸経費体系	実施設計書 1 実施単価 29 新潟① 0-04.11.20(0) 3 港湾	
	当 世 代	前 世 代
工種区分 施工地域区分 現場環境改善費 前払率 海上輸送に要する補正 契約保証に係る保証 消費税率 労務単価の補正率 週休2日補正の有無 小型車補正	01 浚渫工事 04 地方(3):施工場所の影響無 00 現場環境改善なし 40 40% 00 海上輸送なし 01 金銭的保証 04 10% 21 0%:補正なし 00 なし(当初・対象外等) 00 小型車補正なし	

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0011

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊						X1000
航路泊地船だまり						Y1S00000000
浚渫工			式			Y2S00000000
バックホ浚渫工			式			Y3S00000004
バックホ浚渫 規格：			一式			Y4S00000008 06=係数ランク：1
バックホ浚渫 港湾3 0 省略	20,000	m3				SDH101100 施工 第0-0001号内訳表
バックホ浚渫船拘束 港湾3 0 省略	1	式				SDH101110 施工 第0-0002号内訳表
土捨工			式			Y2S00000001
土運船運搬工			式			Y3S00000006

04-実施-港湾-0003-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0012

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
土運船運搬 規格：						Y4S00000011
			一式			06=係数ランク：1
土運船運搬 港湾3 0 省略						SDH101240
	20,000	m3				施工 第0-0003号内訳表
土運船拘束 港湾3 0 省略						SDH101250
	1	式				施工 第0-0004号内訳表
仮置き場揚土土捨て工						Y3S00000007
			式			
バックホウ揚土 規格：						Y4S00000015
			一式			06=係数ランク：1
バックホウ揚土 港湾3 0 省略						SDH101320
	20,000	m3				施工 第0-0005号内訳表
押土(ルーズ) 0 省略						SCB210010
	20,000	m3				施工 第0-0006号内訳表
揚土土捨て工						Y3S00000007
			式			
バックホウ積み込み 規格：						Y4S00000015
			一式			06=係数ランク：1

04-実施-港湾-0003-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0013

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
積込(ルース)						SCB210020
〔一般土木〕Ⅱ 0 省略	20,000	m3				施工 第0-0007号内訳表
土運船運搬 規格:						Y4S00000011 06=係数ランク : 3
			一式			
土運船運搬						SDH101240
港湾3 0 省略	20,000	m3				施工 第0-0008号内訳表
仮設工						Y2S00000017
			式			
仮設工						Y3S00000070
			式			
仮設工						Y4S00000184 06=係数ランク : 1
			一式			
掘削						SCB210100
〔一般土木〕Ⅱ 0 省略	11,000	m3				施工 第0-0009号内訳表
土砂等運搬						SCB210110
〔一般土木〕Ⅱ 0 省略	11,000	m3				施工 第0-0010号内訳表
鋼矢板(H鋼) 打設引抜(BH単・陸上)						SDH116040
港湾3 0 省略	561	枚・本				施工 第0-0011号内訳表

04-実施-港湾-0003-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0014

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼矢板(H鋼) 打設引抜 (BH単・陸上)						SDH116040
港湾3 0 省略	561	枚・本				施工 第0-0012号内訳表
鋼矢板賃料(普通鋼矢板) II型 使用回数1回						SWB250150
賃料整備費物価 0 省略	136	枚				施工 第0-0013号内訳表
鋼矢板賃料(普通鋼矢板) II型 使用回数1回						SWB250150
賃料整備費物価 0 省略	425	枚				施工 第0-0014号内訳表
H形鋼杭賃料 H200 長さ4m/本						SWB251760
〔一般土木〕 II 0 省略	47	本				施工 第0-0015号内訳表
敷鉄板設置・撤去 設置・撤去						SWB253610
0 省略	562	m2				施工 第0-0016号内訳表
敷鉄板賃料 22×1524×3048						SWB253630
0 省略	121	枚				施工 第0-0017号内訳表
大型土のう工 製作・設置, 6m以下						SWB252730
0 省略	27	袋				施工 第0-0018号内訳表
大型土のう工 撤去, 6m以下						SWB252730
0 省略	27	袋				施工 第0-0019号内訳表
産業廃棄物収集運搬費 4 t 車 (廃プラスチック)						W0001
市調査単価 0 省略	1	台				572

04-実施-港湾-0003-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0015

費目・工種・施工名称・管理費区分		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
	廃プラスチック									W0002	
	市調査単価 T 処分費等	0.05		t							572
	押土(ルース)									SCB210010	
	0 省略	11,000		m3						施工 第0-0006号内訳表	
	整地									SCB210610	
	〔一般土木〕Ⅱ 0 省略	11,000		m3						施工 第0-0020号内訳表	
直接工事費											
回航・えい航費										Z0001	
					式						
えい航	規格：									YZ2S0000001	
	0 省略				式					06=係数ランク：3	
	えい航費(作業船) バックホウ浚渫船									SDH190040	
	港湾5 0 省略	2		回						施工 第0-0021号内訳表	
	えい航費(作業船) 土運船									SDH190040	
	港湾5 0 省略	2		回						施工 第0-0022号内訳表	
	えい航費(作業船) 土運船									SDH190040	
	港湾5 0 省略	2		回						施工 第0-0023号内訳表	

04-実施-港湾-0003-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0016

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
運搬費						Z0002
			式			
仮設材等運搬						YZ2S0000003 06=係数ランク：1
0 省略			式			
仮設材等の運搬（往路）						SWB010020
（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）						
〔一般土木〕県 0 省略	298.0	t				施工 第0-0024号内訳表
仮設材等の運搬（復路）						SWB010020
（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）						
〔一般土木〕県 0 省略	298.0	t				施工 第0-0025号内訳表
仮設材等の積込み取卸し費						SWB010030
積込み、取卸し（往復分）						
〔一般土木〕県 0 省略	298.0	t				施工 第0-0026号内訳表
共通仮設費（率分）						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						

04-実施-港湾-0003-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0017

費目・工種・施工名称・管理費区分		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
工事原価											
工事原価計											
一般管理費等											
契約保証費											
一般管理費等計											
工事価格											
消費税相当額											
工事費											

04-実施-港湾-0003-当初

SDH101100 施 工 内 訳 表

施工 第0-0001号内訳表

港湾3

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
バックホ浚渫船 鋼D 1.0m3		日			SDHT10390 1
雑材料		%			#01
					+00
		m3			+00
小計	1	m3			
バックホ浚渫船の規格	=1	鋼D 1.0m3			
バックホ浚渫船一時退避の有無	=1	無し			
土質分類	=2	砂質土砂			
N値、状態	=1	10未満			
施工区域区分	=1	普通			
海象条件区分	=1	普通			

SDH101110 施 工 内 訳 表

施工 第0-0002号内訳表

港湾3

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
バックホ浚渫船 鋼D 1.0m3		日			SDHT10390
		式			+00
小計	1	式			
バックホ浚渫船の規格	=1	鋼D 1.0m3			
汚濁防止膜(枠)使用の有無(取付)	=1	無し			
検測待ちの有無	=2	有り			
汚濁防止膜(枠)使用の有無(取外し)	=1	無し			
船団数(船団)	=1	船団数(船団)			
その他必要な日数(日)	=0	その他必要な日数(日)			

SDH101240 施 工 内 訳 表

施工 第0-0003号内訳表

港湾3

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土運船(曳航) 鋼100m3積(密閉式)		日			SDHT11630 1 鋼 m3積
引船 鋼D 300PS型		日			SDHT11230 1 鋼D PS型
雑材料		%			#01
					+00
		m3			+00
小計	1	m3			
土運船による遠距離土捨 浚渫船1日当り運転時間[T] 合成浚渫量[q0/f] (m3/h)	=1 =16 =50.2	対応しない 8.0時間 合成浚渫量[q0/f] (m3/h)			
複数土砂合成浚渫量(変化率未考) [q0] (m3/h) 運搬方法 規格選定の方式	=45.2 =1 =1	複数土砂合成浚渫量(変化率未考) [q0] (m3/h) 引船方式 標準			
土運船(曳航)の規格 引船の規格 揚土土捨ての指定	=5 =3 =5	鋼100m3積(密閉式) 鋼D 300PS型 バックホ揚土			
往復平均えい航距離[d] (km) 合成揚土量[q2/f] (m3/h) 土運船1日当り運搬量の算出方法	=0.3 =84.9 =1	往復平均えい航距離[d] (km) 合成揚土量[q2/f] (m3/h) 自動計算			

SDH101250 施 工 内 訳 表

施工 第0-0004号内訳表

港湾3

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土運船(曳航) 鋼100m3積(密閉式)		日			SDHT11630 鋼 m3積
引船 鋼D 300PS型		日			SDHT11230 鋼D PS型
		式			+00
小計	1	式			
土運船による遠距離土捨	=1	対応しない			
運搬方法	=1	引船方式			
規格選定の方式	=1	標準			
土運船(曳航)の規格	=5	鋼100m3積(密閉式)			
引船の規格	=3	鋼D 300PS型			
土運船の数量(日)	=1	土運船の数量(日)			
引船押船の数量(日)	=1	引船押船の数量(日)			

SDH101320 施 工 内 訳 表

施工 第0-0005号内訳表

港湾3

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
バックホリ(バックホリ揚土) (排対型) 山積1.4m3 (平積1.0m3)		日			SDHT20230 1 排出ガス対策型(
雑材料		%			#01
					+00
		m3			+00
小計	1	m3			
グラブ 浚渫船1日当り運転時間[T] グラブ 浚渫船1時間当り浚渫量[q0] (m3/h) 土運船1日当り運搬量の算出方法	=16 =45.2 =1	8.0時間 グラブ 浚渫船1時間当り浚渫量[q0] (m3/h) 自動計算			

押土(ルース)

単価適用日/適用基準日 04年11月20日適用

頁0-0023

SCB210010 施 工 内 訳 表

施工 第0-0006号内訳表

1 m3 当り

機械構成比： 58.61% 労務構成比： 25.09% 材料構成比： 16.30% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 181.39

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新潟①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考
K1t'	ブルドーザ[湿地] 排出ガス対策型(第3次基準値) 20t級	58.61%	円/供用日	ブルドーザ[湿地] 排出ガス対策型(第3次基準値) 20t級			MMJ0101110 MM090101110
R1t'	運転手(特殊)	25.09%		運転手(特殊)			RR0114 RR9114
Z1t'	軽油 1.2号パトロール給油	16.30%	円/1	軽油 1.2号			TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価			EP001
土質		=1	土砂				
【補正式】 P' = P							
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$							
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$							
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$							
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$							

積込(ルース)

単価適用日/適用基準日 04年11月20日適用

頁0-0024

SCB210020 施 工 内 訳 表

施工 第0-0007号内訳表

〔一般土木〕Ⅱ

1 m3 当り

機械構成比： 42.99% 労務構成比： 39.35% 材料構成比： 17.66% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 201.89

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新潟①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	バックホウ(クローラ)〔標準〕 排ガス型(第2次) 山積0.8m3	42.99%	円／供用日	バックホウ(クローラ)〔標準〕 排ガス型(第2次) 山積0.8m3		MMJ0202019 MM090202019
R1t'	運転手(特殊)	39.35%		運転手(特殊)		RR0114 RR9114
Z1t'	軽油 1.2号パトロール給油	17.66%	円／1	軽油 1.2号		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
土質 作業内容		=1 =1	土砂 土量50,000m3未満			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$						
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$						
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$						
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$						

SDH101240 施 工 内 訳 表

施工 第0-0008号内訳表

港湾3

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土運船(曳航) 鋼300m3積(開閉式)		日			SDHT11600 1 鋼 m3積
引船 鋼D 500PS型		日			SDHT11260 1 鋼D PS型
雑材料		%			#01
					+00
		m3			+00
小計	1	m3			
土運船による遠距離土捨 浚渫船1日当り運転時間[T] 合成浚渫量[q0/f] (m3/h)	=1 =16 =43.1	対応しない 8.0時間 合成浚渫量[q0/f] (m3/h)			
複数土砂合成浚渫量(変化率未考) [q0] (m3/h) 運搬方法 規格選定の方式	=38.8 =1 =1	複数土砂合成浚渫量(変化率未考) [q0] (m3/h) 引船方式 標準			
土運船(曳航)の規格 引船の規格 揚土土捨工の指定	=2 =6 =1	鋼300m3積(開閉式) 鋼D 500PS型 無し			
往復平均えい航距離[d] (km) 土運船1日当り運搬量の算出方法	=23 =1	往復平均えい航距離[d] (km) 自動計算			

掘削

単価適用日/適用基準日 04年11月20日適用

頁0-0026

SCB210100 施 工 内 訳 表

施工 第0-0009号内訳表

〔一般土木〕Ⅱ

1 m3 当り

機械構成比： 47.36% 労務構成比： 34.34% 材料構成比： 18.30% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 217.04

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新潟①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	バックホ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型〕 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m3	47.36%	円／供用日	バックホ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型〕 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m3		MMJ0202090 MM090202090
R1t'	運転手(特殊)	34.34%		運転手(特殊)		RR0114 RR9114
Z1t'	軽油 1.2号パトロール給油	18.30%	円／1	軽油 1.2号		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
	土質	=1	土砂			
	施工方法	=1	オープンカット			
	押土の有無	=2	無し			
	障害の有無	=1	無し			
	施工数量	=5	10,000m3以上50,000m3未満			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$						
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$						
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$						
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100} \rightarrow \}$						

土砂等運搬

単価適用日/適用基準日 04年11月20日適用

頁0-0027

SCB210110 施 工 内 訳 表

施工 第0-0010号内訳表

〔一般土木〕Ⅱ

1 m3 当り

機械構成比： 47.26% 労務構成比： 37.92% 材料構成比： 14.82% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 347.95

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新潟①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考
K1t'	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	47.26%	円／供用日	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			MPM03010050 MPM93010050
R1t'	運転手(一般)	37.92%		運転手(一般)			RR0115 RR9115
Z1t'	軽油 1.2号パトロール給油	14.82%	円／1	軽油 1.2号			TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価			EP001
土砂等発生現場 積込機種・規格 土質		=1 =1 =1	標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む)				
DID区間の有無 運搬距離(km)(DID区間無)		=1 =1	無し 0.3km以下				
【補正式】 $P' = P$							
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$							
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$							
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$							
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$							

SDH116040 施 工 内 訳 表

施工 第0-0011号内訳表

港湾3

1 枚・本 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考 ・ 雑 材 料 区 分 ・ 管 理 費 区 分
パイプ ロハンマ(鋼矢板等打設引抜) 電動式・普通型 60kW		日			SDHT21030 1 60kW
クローラークレーン(油圧駆動式)(排対型) (陸上パイプ ロハンマ) 50~55t吊		日			SDHT20720 1 (油) 50~55t吊
土木一般世話役		人			RR0125 1
とび工		人			RR0106 1
普通作業員		人			RR0102 1
雑材料		%			#01
					+00
		枚・本			+00
小計	1	枚・本			
打設、引抜区分	=1	打設			
打込長	=2	4m以下			
材料種別	=1	鋼矢板			
鋼矢板種類	=1	普通			
鋼矢板の形式	=2	Ⅱ型			
施工枚(本)数算定の方法	=1	標準			

SDH116040 施 工 内 訳 表

施工 第0-0012号内訳表

港湾3

1 枚・本 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考 ・ 雑 材 料 区 分 ・ 管 理 費 区 分
パイプ ロハンマ(鋼矢板等打設引抜) 電動式・普通型 60kW		日			SDHT21030 1 60kW
クローラークレーン(油圧駆動式)(排対型) (陸上パイプ ロハンマ) 50~55t吊		日			SDHT20720 1 (油) 50~55t吊
土木一般世話役		人			RR0125 1
とび工		人			RR0106 1
普通作業員		人			RR0102 1
雑材料		%			#01
					+00
		枚・本			+00
小計	1	枚・本			
打設、引抜区分 引抜長 施工枚(本)数算定の方法	=2 =2 =1	引抜 4m以下 標準			

鋼矢板賃料(普通鋼矢板)
II型
使用回数1回
賃料整備費物価資料〔一般土木〕Ⅱ-5-2-30

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
鋼矢板 賃料	0.384	t			TFJA0404493 1 小数点以下なし 0 省略
鋼矢板 修理費及び損耗費	0.384	t			TFJA0404494 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	枚			
鋼矢板の種類 鋼矢板1枚当りの長さ(実数入力) 供用日数(実数入力)	=1 [m/枚]=8 [日]=325	II型 鋼矢板1枚当りの長さ(実数入力) 供用日数(実数入力)		[m/枚] [日]	
修理費及び損耗費の有無 鋼矢板の整備費 補助工法の有無	=2 [円] =1	有 無			
一現場での使用回数(実数入力)	[回]=1	一現場での使用回数(実数入力)		[回]	

鋼矢板賃料(普通鋼矢板)
II型
使用回数1回
賃料整備費物価資料〔一般土木〕Ⅱ-5-2-30

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
鋼矢板 賃料	0.360	t			TFJA0404493 1 小数点以下なし 0 省略
鋼矢板 修理費及び損耗費	0.360	t			TFJA0404494 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	枚			
鋼矢板の種類 鋼矢板1枚当りの長さ(実数入力) 供用日数(実数入力)	=1 [m/枚]=7.5 [日]=325	II型 鋼矢板1枚当りの長さ(実数入力) 供用日数(実数入力)		[m/枚] [日]	
修理費及び損耗費の有無 鋼矢板の整備費 補助工法の有無	=2 [円] =1	有 無			
一現場での使用回数(実数入力)	[回]=1	一現場での使用回数(実数入力)		[回]	

H形鋼杭賃料
H200
長さ4m/本
〔一般土木〕Ⅱ

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
H形鋼 賃料	0.200	t			TFJA0404496 1
諸雑費(まるめ)	1.00	式			市単 0 省略 #80 0 省略
小計	1	本			
H形鋼の種類 H形鋼1本当り長さ(実数入力) 供用日数(実数入力) 修理費及び損耗費の有無	=1 [m/本]=4 [日]=297 =1	H200 H形鋼1本当り長さ(実数入力) 供用日数(実数入力) 無		[m/本] [日]	

敷鉄板設置・撤去
設置・撤去

04年11月20日適用

頁0-0033

SWB253610 施 工 内 訳 表

施工 第0-0016号内訳表

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役		人			RR0125 1 0 省略
とび工		人			RR0106 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
バックホ(クローラ型)運転		日			SWK250590 1 0 省略
諸雑費(率+まるめ)		%			#71 0 省略
計	100	m2			
小計	1	m2			
作業区分	=3	設置・撤去			

敷鉄板賃料
22×1524×3048

04年11月20日適用

頁0-0034

SWB253630 施 工 内 訳 表

施工 第0-0017号内訳表

1 枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
敷鉄板賃料	297.000	枚・日			TFJA0404520 1 市単 0 省略
整備費(敷鉄板) 22×1524×3048	1.000	枚			TZJ6754001 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	枚			
敷鉄板の種類 不足分弁償金の有無 供用日数(日)(実数入力)	=2 =1 [日]=297	22×1524×3048 無 供用日数(日)(実数入力)		[日]	
整備費の有無	=2	有			

大型土のう工
製作・設置，6m以下

04年11月20日適用

頁0-0035

SWB252730 施 工 内 訳 表

施工 第0-0018号内訳表

10 袋 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役		人			RR0125 12 0 省略
特殊作業員		人			RR0101 12 0 省略
普通作業員		人			RR0102 12 0 省略
大型土のう袋材 H=1.08m W=1.1m	10.000	袋			TFJA0404512 2 市単 0 省略
バックホ運転		日			SWK250500 2 0 省略
諸雑費(率+まるめ)		%			#71 0 省略
計	10	袋			
小計	1	袋			
作業区分 袋詰土区分 設置作業半径	=1 =2 =1	製作・設置 流用土 6m以下			

大型土のう工
撤去, 6m以下

04年11月20日適用

頁0-0036

SWB252730 施 工 内 訳 表

施工 第0-0019号内訳表

10 袋 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考 ・ 雑 材 料 区 分 ・ 管 理 費 区 分
土木一般世話役		人			RR0125 12 0 省略
特殊作業員		人			RR0101 12 0 省略
バックホ運転		日			SWK250500 2 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	10	袋			
小計	1	袋			
作業区分 設置作業半径	=4 =1	撤去 6m以下			

整地

単価適用日/適用基準日 04年11月20日適用

頁0-0037

SCB210610 施 工 内 訳 表

施工 第0-0020号内訳表

〔一般土木〕Ⅱ

機械構成比： 25.57% 労務構成比： 50.73% 材料構成比： 23.70% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り 88.285

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新潟①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	バックホ(クロー) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)	25.57%	円/日	バックホ(クロー) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)		TLC1010007 TL091010007
R1t'	運転手(特殊)	50.73%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
Z1t'	軽油 1.2号パトロール給油	23.70%	円/1	軽油 1.2号		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
作業区分 施工数量 障害の有無		=2 =2 =1	敷均し(ルース) 標準以外(10,000m3以上) 無し			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$		Kr				
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$		Rr				
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$		Zr				
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$						

えい航費(作業船)
バックホウ浚渫船
港湾5

SDH190040 施 工 内 訳 表

04年11月20日適用
施工 第0-0021号内訳表
1 回 当り
頁0-0038

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
運転費	1.000	式			TZ308000600
損料	1.000	式			TZ308003700
		回			+00
小計	1	回			
えい航距離(湊) 被えい航船舶の設定 バックホウ浚渫船の規格	=4.2 =20 =1	えい航距離(湊) バックホウ浚渫船 鋼D 1.0m3			
えい航用引船1の規格 引船帰港の有無	=1 =2	鋼D 300PS型 有り			

えい航費(作業船)
土運船

04年11月20日適用

頁0-0039

SDH190040 施 工 内 訳 表

施工 第0-0022号内訳表

港湾5

1 回 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
運転費	1.000	式			TZ308000600
損料	1.000	式			TZ308003700
		回			+00
小計	1	回			
えい航距離(湮) 被えい航船舶の設定 土運船(曳航)の規格	=4.2 =13 =5	えい航距離(湮) 土運船(曳航) 鋼100m3積(密閉式)			
同時えい航隻数(隻) えい航用引船1の規格 引船帰港の有無	=2 =1 =1	同時えい航隻数(隻) 鋼D 300PS型 無し			

えい航費(作業船)
土運船

04年11月20日適用

頁0-0040

SDH190040 施 工 内 訳 表

施工 第0-0023号内訳表

港湾5

1 回 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
運転費	1.000	式			TZ308000600
損料	1.000	式			TZ308003700
		回			+00
小計	1	回			
えい航距離(湊) 被えい航船舶の設定 土運船(曳航)の規格	=4.2 =13 =2	えい航距離(湊) 土運船(曳航) 鋼300m3積(開閉式)			
同時えい航隻数(隻) えい航用引船1の規格 引船帰港の有無	=2 =4 =1	同時えい航隻数(隻) 鋼D 500PS型 無し			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
基本運賃区分 製品長12m以内 20kmまで	1.000	t			TZJ6810102 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	t			
発注機関区分 片道運搬距離(実数入力) 製品長区分 運搬割増率 その他の諸料金の有無	=2 [km]=11 =1 =1 =2	北海道・東北・北陸・中・四国・九州 片道運搬距離(実数入力) 12m以内 冬期割増 無		[km]	

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
基本運賃区分 製品長12m以内 20kmまで	1.000	t			TZJ6810102 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	t			
発注機関区分 片道運搬距離(実数入力) 製品長区分 運搬割増率 運搬割増率(実数入力) その他の諸料金の有無	=2 [km]=11 =1 =4 =0 =2	北海道・東北・北陸・中・四国・九州 片道運搬距離(実数入力) 12m以内 各種(実数入力) 運搬割増率(実数入力) 無		[km]	

仮設材等の積込み取卸し費
積込み、取卸し(往復分)

04年11月20日適用

頁0-0043

SWB010030

施工内訳表

施工 第0-0026号内訳表

1

t

当り

〔一般土木〕 県版

[illegible]

04-实施-港湾-0003-当初

単価入力データ一覧表①

頁0-0044

上位コード	上位名称	第番号	単価コード	単価名称 規格 1,規格 2,摘要名称	単位	金額
Y4S00000184	仮設工		W0001	産業廃棄物収集運搬費 4 t 車（廃プラスチック） 市調査単価	台	
Y4S00000184	仮設工		W0002	廃プラスチック 市調査単価	t	
SWB250150	鋼矢板賃料(普通鋼矢板)	第0-0013号	TFJA0404494	鋼矢板 修理費及び損耗費	t	
SWB250150	鋼矢板賃料(普通鋼矢板)	第0-0014号	TFJA0404494	鋼矢板 修理費及び損耗費	t	

単 価 入 力 デ ー タ 一 覧 表 ②

頁0-0045

上 位 コード	上 位 名 称	第 番 号	単 価 コード	単 価 名 称 規 格 1,規 格 2,摘 要 名 称	単 位	金 額
SWB250150	鋼矢板賃料(普通鋼矢板)	第0-0013号	TFJA0404493	鋼矢板 賃料 小数点以下なし	t	
SWB250150	鋼矢板賃料(普通鋼矢板)	第0-0014号	TFJA0404493	鋼矢板 賃料 小数点以下なし	t	
SWB251760	H形鋼杭賃料	第0-0015号	TFJA0404496	H形鋼 賃料 市単	t	
SWB253630	敷鉄板賃料	第0-0017号	TFJA0404520	敷鉄板賃料 市単	枚・日	
SWB252730	大型土のう工	第0-0018号	TFJA0404512	大型土のう袋材 H=1.08m W=1.1m 市単	袋	